

平成28年度

旭川市の予算はどうなっているの？



平成28年(2016年)4月

旭 川 市

■ はじめに

旭川市の予算は、法律等に基づき予算書や事項別明細書などを作成し、その内容を明らかにしていますが、一般会計の明細書だけでも100ページを超え、市民の皆様が容易に理解できるとはいえないのが実情です。

そこで、予算の内容や主な事業について、グラフや図表を用いて出来るだけわかりやすくお知らせするために「平成28年度版 旭川市の予算はどうなっているの?」を作成しました。

この冊子をとおして、市の予算についてご理解をいただければ幸いです。

■ 目 次

1 平成28年度予算の概要

平成28年度の予算は全体でどのようになっているの?1

平成28年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの?2

平成28年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの?3

2 第8次旭川市総合計画との関連

平成28年度一般会計予算のポイントは?4

すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまち5

たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまち9

活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまち11

自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまち13

互いに支え合い、共に築くまち16

3 財政状況の推移

一般会計の歳入・歳出予算や市債残高の推移は?18

歳入予算の推移18

歳出(目的別)予算の推移19

歳出(性質別)予算の推移20

市債残高の推移21

4 消費税の引き上げと社会保障の充実

消費税引き上げ分の使いみちは?22

◇ 市の予算は、千円単位で作成していますが、この冊子ではわかりやすくするために万円単位などで表示しています。

四捨五入等により端数処理しているため、金額や割合の合計などが合わない場合があります。



発行：平成28年(2016年)4月

編集：旭川市総合政策部財政課

070-8525 旭川市6条通9丁目46番地

TEL：0166-25-5672 (課直通)

FAX：0166-23-8217

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>

平成28年度の予算は全体でどのようなになっているの？

○会計について

旭川市の予算は、一般会計と13の特別会計で構成されています。

一般会計… 道路や公園の整備、学校の建設、福祉事業、市民活動の支援、ごみ処理、健康づくりなど、市民生活全般にわたる支出や収入などを経理する基本的な会計です。

特別会計… 特定の収入を特定の事業に使う場合など、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けている会計です。

また、特別会計の中でも水道事業、下水道事業、病院事業は、地方公営企業法の適用を受け、民間企業と同じように料金収入によってサービスの提供や経営をしているため、「公営企業会計」といいます。

○各会計予算

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	増 減	伸び率	
一 般 会 計		1,571 億 円	1,584 億 2,000 万円	△13 億 2,000 万円	△0.8%	
特 別 会 計	国民健康保険事業		458 億 190 万円	463 億 8,822 万円	△5 億 8,632 万円	△1.3%
	動物園事業		14 億 8,264 万円	14 億 9,586 万円	△1,322 万円	△0.9%
	公共駐車場事業		8,884 万円	9,730 万円	△846 万円	△8.7%
	育英事業		8,597 万円	6,552 万円	2,045 万円	31.2%
	駅周辺開発事業		2 億 5,073 万円	8 億 4,974 万円	△5 億 9,901 万円	△70.5%
	簡易水道事業		1 億 1,387 万円	1 億 1,148 万円	239 万円	2.1%
	農業集落排水事業		4,019 万円	4,306 万円	△287 万円	△6.7%
	介護保険事業		336 億 5,087 万円	324 億 1,210 万円	12 億 3,877 万円	3.8%
	母子福祉資金等 貸付事業		1 億 2,412 万円	1 億 2,954 万円	△542 万円	△4.2%
	後期高齢者医療事業		46 億 4,673 万円	47 億 7,526 万円	△1 億 2,853 万円	△2.7%
	公営企 業会計	水道事業	105 億 2,433 万円	101 億 7,235 万円	3 億 5,198 万円	3.5%
		下水道事業	147 億 9,889 万円	149 億 7,484 万円	△1 億 7,595 万円	△1.2%
		病院事業	142 億 242 万円	147 億 5,209 万円	△5 億 4,967 万円	△3.7%
計		1,258 億 1,148 万円	1,262 億 6,737 万円	△4 億 5,589 万円	△0.4%	
合 計		2,829 億 1,148 万円	2,846 億 8,737 万円	△17 億 7,589 万円	△0.6%	

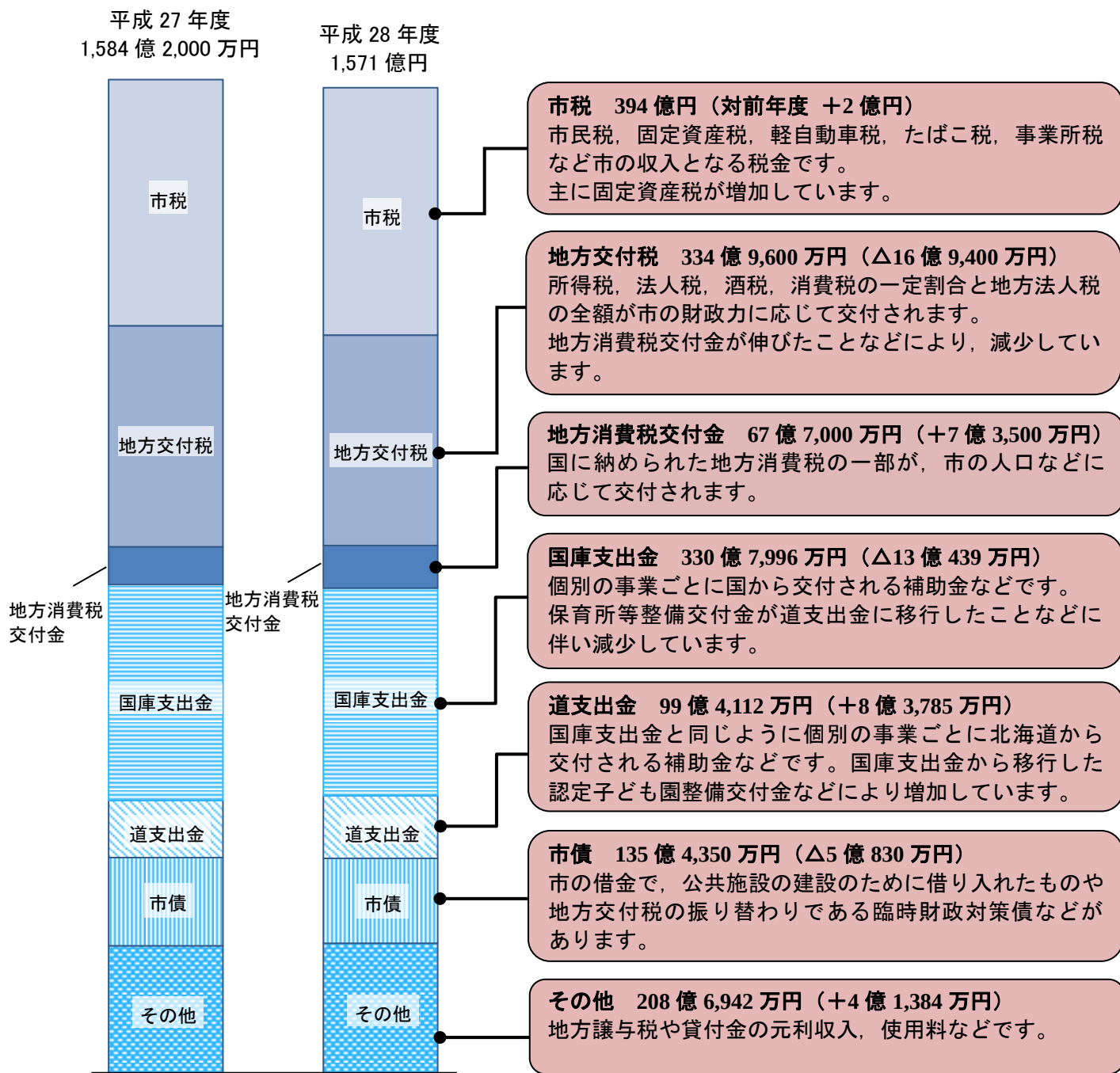
一般会計は、教育費や職員費の減少などにより4年ぶりに前年度を下回る予算となっています。

特別会計は、居宅介護サービス給付の増加などにより介護保険事業が増となる一方で、土地の売却が進んだことにより駅周辺開発事業が減となるなど、2年連続で前年度を下回る予算となっています。

一般会計と特別会計の合計では、平成21年度以来、7年ぶりの減となっています。

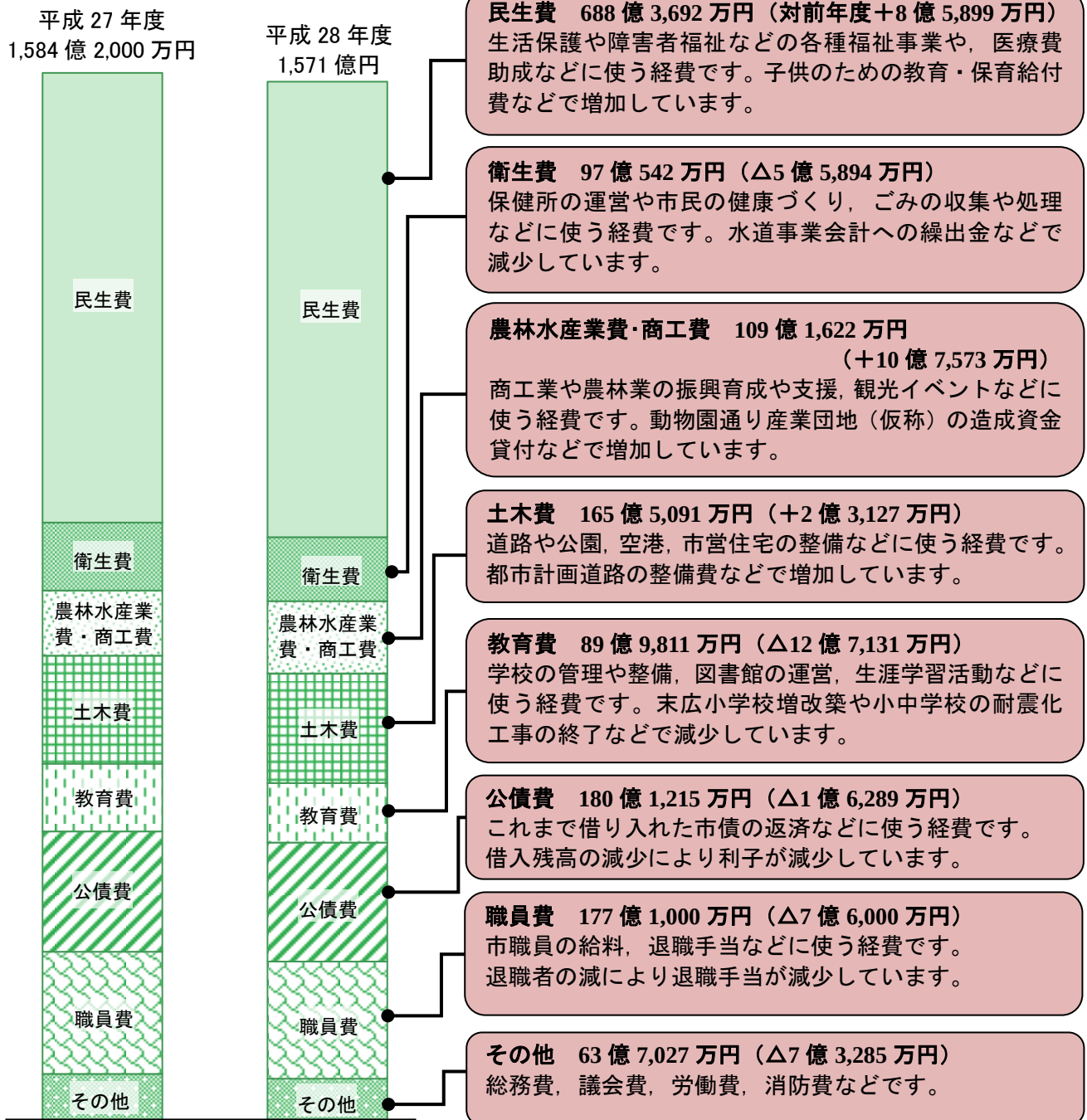
平成28年度の一般会計の歳入予算は怎么样了の？

○歳入予算の内訳



平成28年度の一般会計の歳出予算は怎么样了の？

○歳出予算の内訳



今年度の予算は、子ども・子育て支援関連経費などにより民生費が増加しています。また、動物園通り産業団地(仮称)造成関連経費などで農林水産業費・商工費も増加しています。

その一方で、学校建築関係経費で一部事業が終了したことなどにより教育費が減少しています。

平成 28 年度一般会計予算のポイント？

第8次旭川市総合計画



第8次旭川市総合計画は、市の総合的かつ計画的な市政運営を図るための計画で、平成28年度から平成39年度までを計画期間としています。

目指す都市像である「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」の実現に向け、特に戦略的・横断的に推進するものとして次の3つを重点テーマに掲げながら、平成28年度予算を編成しました。

新しい総合計画がスタートするよ！

《重点テーマ》

こども
生き生き
未来づくり

しごと
活き活き
賑わいづくり

地いき
いきいき
温もりづくり

第8次旭川市総合計画の全体像と平成28年度予算

都市像	基本目標	基本政策	平成28年度予算
世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる北の拠点～	すくすくと子どもが育ち、誰もが健康やかに暮らせるまちを目指します	子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり	190 億 8,672 万円 P5
		生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進	133 億 16 万円 P6
		互いに支え合う福祉の推進	408 億 9,449 万円 P7
	たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します	次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進	61 億 2,983 万円 P9
		スポーツや文化に親しみ、学びを深める環境づくり	32 億 2,896 万円 P10
	活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまちを目指します	魅力と活力のある産業の展開	104 億 1,131 万円 P11
		温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出	23 億 3,003 万円 P12
		四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築	150 億 7,110 万円 P13
	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します	環境負荷の低減と自然との共生の確保	50 億 6,841 万円 P14
		安心につながる安全な社会の形成	10 億 2,003 万円 P15
		市民、地域、行政が結び付き、心が通い合う環境づくり	4 億 3,161 万円 P16
	互いに支え合い、共に築くまちを目指します	広域連携によるまちづくり	322 万円 P16
		機能的で信頼される市役所づくり	401 億 2,413 万円 P17

ここからは、第8次旭川市総合計画の基本政策ごとに主な事業を紹介します。

重点テーマに該当する事業は、「あさっぴー



」が目印になっています。

※財源欄について

国：事業を実施するために国から交付される補助金など

道：事業を実施するために北海道から交付される補助金など

市：「国」及び「道」以外の財源。このうち市債など一般財源以外の特定の収入がある場合は「うち〇〇」として記載しています。

すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまち

1 子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり

子ども総合相談センター管理費

子ども・子育てに関する相談の場となる子ども総合相談センターを4月1日にオープンしました。

研修の実施や、プレイルームの開放、研修・会議室の貸出も行っていますので、気軽にご利用ください。



こども 生き生き 未来づくり

事業費		1,864 万円
財源	国	—
	道	—
	市	1,864 万円
	うち使用料など	11 万円

子ども医療費助成費

小学校卒業までの子どもの入院・通院に関する医療費自己負担分を助成します。

平成28年8月からは、入院への助成を中学校卒業まで拡大するとともに、3歳未満児と非課税世帯の初診時一部負担金を助成します。



こども 生き生き 未来づくり

事業費		6 億 8,190 万円
財源	国	—
	道	1 億 9,995 万円
	市	4 億 8,195 万円
	うち諸収入	2,605 万円

私立認可保育所等建設補助金

待機児童を解消するため、18か所の保育所や認定こども園、小規模保育事業などに対し、新設・増改築等の費用の一部を補助することで、合計300名程度の定員を増やします。



こども 生き生き 未来づくり

事業費		9 億 2,047 万円
財源	国	6,022 万円
	道	7 億 1,380 万円
	市	1 億 4,645 万円
	うち市債	9,240 万円



子どものための教育・保育給付費

就学前の子どもたちに、必要な教育や保育を提供するため、幼稚園や認可保育所、認定こども園、地域型保育事業に対し、運営に必要な費用を給付します。



こども 生き生き 未来づくり

事業費		67億4,615万円
財源	国	23億4,305万円
	道	12億3,850万円
	市	31億6,460万円
	うち負担金	10億1,442万円



留守家庭児童会開設費

待機児童や定員を超える入会などを解消するため、新たに7か所の留守家庭児童会を開設します。

また、児童会以外の受け皿を増やすため、放課後児童健全育成事業を行う民間事業者に助成します。



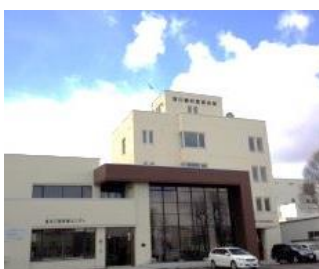
こども 生き生き 未来づくり

事業費		7,754万円
財源	国	1,941万円
	道	1,941万円
	市	3,872万円
	—	—

2 生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進

在宅歯科医療体制推進費

要介護者など通院が困難な方への在宅歯科医療体制を充実するため、旭川歯科医師会が行う訪問歯科診療に必要な医療機器等の購入に対して助成します。



事業費		450万円
財源	国	—
	道	—
	市	450万円
	—	—

予防接種費

感染症の発生とまん延の予防、個人の発病やその重症化を防ぐため、主に乳幼児や高齢者の方に予防接種を実施します。

平成28年度は、新たに日本脳炎が定期予防接種となります。



事業費		7億5,439万円
財源	国	113万円
	道	218万円
	市	7億5,108万円
	—	—

合葬式施設整備費

少子高齢化の進行、価値観の多様化など、従来の承継者を前提とした墓地以外のニーズに応えるため、合葬式施設の整備に関する基本計画を策定するほか、施設の実施設計やモニュメントの検討を行います。

事業費		650 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	650 万円
	うち市債	540 万円

旭川聖苑火葬炉増設費

今後も見込まれる火葬件数の増加に対応するため、旭川聖苑の予備炉スペースを活用し、火葬炉増設に関する実施設計を行います。



事業費		450 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	450 万円
	うち市債	400 万円

3 互いに支え合う福祉の推進**老人福祉施設等建設補助金**

要介護認定を受けている方に安心な生活環境を整えるため、特別養護老人ホームの建設や増改築に対して補助します。

平成28年度は30床の増床と80床新設に着手します。



事業費		1 億 8,900 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	1 億 8,900 万円
	うち市債	1 億 7,640 万円

手話条例推進費

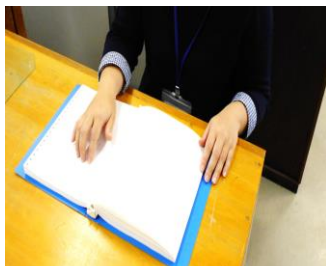
旭川市手話言語に関する基本条例（仮称）を制定するとともに、「手話が理解できる人」を増やすため、公的機関や企業、各地域で手話学習会などを開催します。



事業費		183 万円
財 源	国	91 万円
	道	46 万円
	市	46 万円
	—	—

視覚障害者情報提供推進費

視覚障害者が情報を収集しやすくするため、市が発行する冊子や文書の点字化・音声化を行います。



事業費		61 万円
財 源	国	31 万円
	道	15 万円
	市	15 万円
	—	—

軽度・中等度難聴児補聴器等給付費

身体障害者手帳の基準に該当しない聴力 30 デシベル以上 70 デシベル未満の軽度・中等度難聴の子どもに対し、補聴器の購入費を助成します。



事業費		111 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	111 万円
	—	—

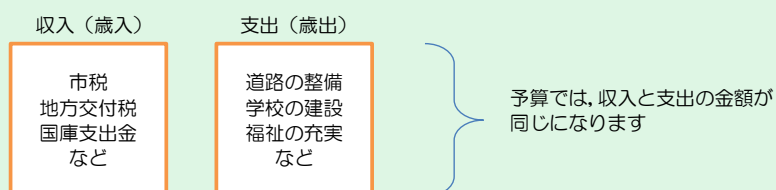
予算とは？

旭川市が様々な事業を行うための 1 年間の収入・支出の予定です。

予算では、4 月から翌年 3 月までを 1 年間とし、「年度」といいます。

例えば、「平成 28 年度予算」は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの収入・支出の予定を表したものです。

また、予算の収入は「歳入」、支出は「歳出」といいます。



たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまち

4 次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進



こども 生き生き 未来づくり

高等教育機関設置検討調査費

高等教育機関検討委員会（仮称）を設置するほか、市民の皆さんから意見をいただきながら、旭川大学の公立化の可能性などについて、検討します。



事業費		91 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	91 万円
	—	—

情報教育設備整備費（小学校・中学校）

児童生徒がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しむとともに、情報モラルを身に付け、適切に活用できるよう、各学校に1学級分の児童生徒用コンピュータを整備します。



事業費		1 億 7,718 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	1 億 7,718 万円
	—	—

旭川小学校増改築費

小中連携・一貫教育を視野に入れながら、老朽化した旭川小学校の増改築やグラウンド整備などを実施します。

平成 28 年度は、校舎等の実施設計を行います。



事業費		7,774 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	7,774 万円
	うち市債	5,790 万円

就学助成費（小学校・中学校）

経済的に困っている保護者に対し、学用品費、学校給食費、医療費など、児童生徒の就学に係る費用の一部を助成します。

平成 28 年度からは、助成費目に中学校の生徒会費を新たに加えます。



事業費		6 億 2,150 万円
財 源	国	533 万円
	道	159 万円
	市	6 億 1,458 万円
	うち諸収入	798 万円

5 スポーツや文化に親しみ、学びを深める環境づくり

科学館補修費

平成28年度は、ドイツのカールトゥアイス社製プラネタリウム「スターマスターZMP」投影機器を最良の状態に保つため、オーバーホール（分解修理）を行います。



事業費		1,864 万円
財源	国	—
	道	—
	市	1,864 万円
	—	—

文化会館自主文化事業費

多くの市民に優れた文化芸術作品の鑑賞機会を提供するため、平成28年度は札幌交響楽団旭川公演、こども芸術劇場などを開催します。



事業費		843 万円
財源	国	—
	道	—
	市	843 万円
	うち財産収入など	824 万円

旧旭川偕行社大規模改修費

建築後100年以上経過した国指定重要文化財の旧旭川偕行社に、耐震補強など必要な修理を実施します。

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館として、平成29年秋頃に再オープンの予定です。



事業費		3 億 5,458 万円
財源	国	1 億 3,246 万円
	道	3,090 万円
	市	1 億 9,122 万円
	うち市債など	1 億 5,796 万円

通年生涯スポーツ振興費

市民がスポーツ、レクリエーション活動に取り組める環境づくりを進めるため、年間を通してライフスタイルに合ったスポーツイベントや体験会などを開催します。



しごと 生き生き 賑わいづくり

事業費		250 万円
財源	国	—
	道	—
	市	250 万円
	うち諸収入	100 万円

活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまち

6 魅力と活力のある産業の展開

新規就農確保・育成対策費

競争力の高い農業の担い手を育成するため、新規就農者の受入れから経営発展までの支援を行います。

平成28年度は就農6～10年目の農業者の経営規模拡大等の経費の一部を助成します。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		1,254 万円
財源	国	—
	道	13 万円
	市	1,241 万円
	—	—

旭川工芸技術等継承事業費

木工関連産業及び工芸品製造業の次代を担う人材の育成するため、家具、建具、窯業などの優れた技術の継承とともに、デザインやマネジメントなどの知識の普及に取り組みます。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		100 万円
財源	国	—
	道	—
	市	100 万円
	—	—

若者地元定着奨学金返済補助事業費

地域経済の担い手となる若者の地元定着を進めるため、大学等に進学した若者が卒業後に市内で就職した場合に、在学中に借り入れた奨学金の返済の一部を助成します。

平成28年度はこの事業のPRを行い、平成29年度以降に助成を開始します。

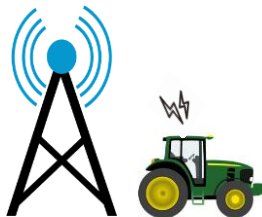


しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		199 万円
財源	国	—
	道	—
	市	199 万円
	—	—

GPS 技術導入推進費

農作業の省力化・効率化による負担軽減や高収益化などが見込まれるGPS技術の導入を進めるため、市内農業協同組合に対し、RTK-GPS 基地局の設置経費の一部を補助します。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		600 万円
財源	国	—
	道	—
	市	600 万円
	—	—

7 温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出

旭川都心地区整備費

市中心部の賑わいの創出と地域経済の活性化のため、旭川駅周辺の北彩都地区シビックコア広場を整備するとともに、冬季イベントを開催します。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		1 億 2,688 万円
財源	国	4,508 万円
	道	—
	市	8,180 万円
	うち市債	6,160 万円

航空路線確保対策費

航空路線を維持・確保するため、関係機関への支援等を行います。

平成 28 年度は国際定期便等のさらなる増加に対応するため、航空会社に対し、航空機発着に必要な地上業務への補助を行います。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		6,033 万円
財源	国	—
	道	—
	市	6,033 万円
	—	—

国際親善交流費

4か国5都市の姉妹・友好都市との交流をはじめ、市民の国際理解を深めるとともに、交流活動を推進するため、代表団の受入れや青少年交流事業などを行います。



しごと 生き活き 賑わいづくり

事業費		2,124 万円
財源	国	—
	道	—
	市	2,124 万円
	うち繰入金	1,800 万円

旭川市の姉妹・友好都市

旭川市は、次の4か国5都市と姉妹・友好都市提携をしており、国際交流の発展に取り組んでいます。

《姉妹都市》

ブルーミントン・ノーマル両市（アメリカ合衆国イリノイ州）、水原市（大韓民国）

《友好都市》

ユジノ・サハリンスク市（ロシア連邦サハリン州）、^{ハルビン}ハルビン市（中華人民共和国黒竜江省）

また、国内では平成 27 年度に鹿児島県の南さつま市と姉妹都市提携をしており、お互いのイベントなどを通じて、交流を深めています。

自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまち

8 四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築

運動公園整備費

市民のスポーツ活動の場を充実させ、緑豊かで魅力ある都市空間を形成するため、東光スポーツ公園を整備します。

平成28年度は球技場の照明などを整備します。



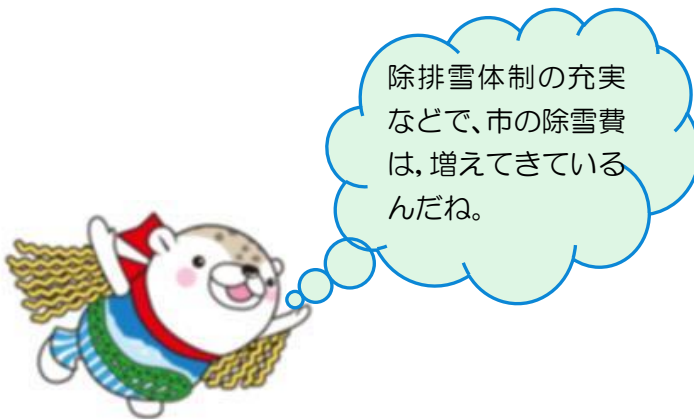
事業費		3億9,800万円
財源	国	1億8,000万円
	道	—
	市	2億1,800万円
	うち市債	1億6,470万円

除雪費

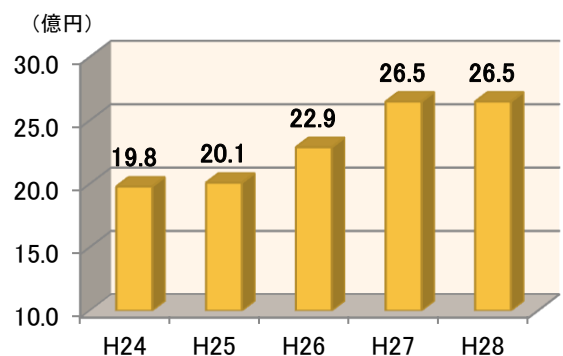
冬期間の安全・安心な道路環境を確保するため、車道除雪や歩道除雪、滑り止めの砂散布、道路脇の排雪など、除排雪作業を行います。



事業費		26億4,503万円
財源	国	8,000万円
	道	—
	市	25億6,503万円
	—	—



除雪費(当初予算)の推移



住宅雪対策費

各住宅の雪の処理を支援するため、融雪施設や防雪フェンスの設置、無落雪屋根への改修に対し、工事費用の一部を助成します。



事業費		2,098万円
財源	国	—
	道	—
	市	2,098万円
	—	—

市営住宅整備費

北彩都団地3号棟の建設工事や第2豊岡団地の建替(1号棟A工区の建設工事)を行います。

北彩都団地3号棟は、平成28年10月上旬に入居を開始する予定です。



事業費		7億2,435万円
財 源	国	2億7,521万円
	道	-
	市	4億4,914万円
	うち市債	4億2,800万円

空き家等総合対策費

空き家等に関する対策を実施するため、「空家等対策計画」を策定するほか、空き家の除却費を助成します。

また、市民へ危害が及びそうな場合、必要最小限度で緊急安全措置などを行います。



事業費		316万円
財 源	国	45万円
	道	-
	市	271万円
	うち諸収入	159万円

9 環境負荷の低減と自然との共生の確保

生物多様性保全費

外来生物による被害を軽減するため、行政、専門家、市民団体、事業者で構成される協議会により、アライグマやウチダザリガニなどの防除活動を行います。



事業費		238万円
財 源	国	-
	道	-
	市	238万円
	うち繰入金	160万円

ごみ収集運搬費

家庭から排出されるごみの収集運搬を行います。

収集運搬費の一部は、指定ごみ袋の代金として市民の皆さんから支払われた手数料で賄われています。



事業費		12億7,380万円
財 源	国	-
	道	-
	市	12億7,380万円
	うち手数料など	2億177万円

次期最終処分場整備費

安定的な廃棄物の処理を行うため、現在の最終処分場の埋立終了時期を見据えながら、次期最終処分場の整備に向けた取組を進めます。



事業費		615 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	615 万円
	—	—

10 安心につながる安全な社会の形成

防災施設等整備費

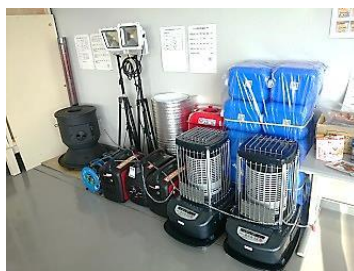
防災体制を強化するため、指定避難所等に食料物資などの防災備蓄品を整備します。
また、避難所や避難場所に設置されている標識の修繕等も行います。



事業費		240 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	240 万円
	—	—

避難場所整備費

防災体制を強化するため、指定避難所等に停電対策としての発電機や投光器、炊き出し用具などの避難所運営資機材を整備します。



事業費		98 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	98 万円
	—	—

消防団活動推進費

地域防災の要として活躍する消防団員が、災害現場において安全・確実に活動できるよう、防火衣や無線機などの基本的な装備を整備します。



事業費		2,983 万円
財 源	国	—
	道	—
	市	2,983 万円
	うち市債	2,160 万円

互いに支え合い、共に築くまち

11 市民、地域、行政が結び付き、心が通い合う環境づくり

地域まちづくり推進費

市内 15 地域に設置した地域まちづくり推進協議会において、地域情報を共有化するとともに、地域課題やその解決方法等を検討します。

また、地域の活性化等につながる事業に対して助成します。



地域 いきいき 温もりづくり

事業費		1,001 万円
財源	国	—
	道	—
	市	1,001 万円
	—	—

女性活躍・ワークライフバランス推進費

経済分野での男女共同参画社会を実現するため、市内企業等を対象とした研修会を開催するとともに、女性の活躍や社員のワークライフバランスを推進する企業を表彰します。



事業費		119 万円
財源	国	—
	道	—
	市	119 万円
	—	—

12 広域連携によるまちづくり

広域行政推進費

住民の日常生活や経済活動等を共有する広域圏と連携し、地域の定住人口を確保するため、上川中部定住自立圏構想の取組などを進めます。



事業費		53 万円
財源	国	—
	道	—
	市	53 万円
	—	—

上川中部定住自立圏

旭川市は平成 21 年 12 月に中心市宣言を行い、その後、生活圏と経済圏をともしにする近隣自治体の鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町と上川中部定住自立圏形成の協定を結びました。それぞれの持つ個性を生かしながら相互に連携して、住民が安心して暮らせる、活力と魅力にあふれた地域づくりに取り組んでいます。

国内都市交流費

国内の各自治体と様々な分野で相互に連携し、本市の魅力を発信します。

平成28年度は昨年5月に姉妹都市提携をした南さつま市と、北と南に位置する両市の特性を生かした幅広い交流などを行います。



事業費		247万円
財源	国	—
	道	—
	市	247万円
	—	—

13 機能的で信頼される市役所づくり

庁舎整備推進費及び庁舎建設整備基金積立金

平成27年度に策定した新庁舎建設基本構想を基に、市民や関係団体等の意見、各種各層の委員で構成する審議会の結果等を踏まえ、より具体的な機能や庁舎の配置などを示す基本計画を策定します。

また、庁舎建設整備基金に約3億円を積み立てます。



事業費		3億4,450万円
財源	国	—
	道	—
	市	3億4,450万円
	うち財産収入など	1,220万円

ふるさと納税推進費

本市の認知度向上とふるさと納税の促進のため、寄附をされる方の利便性を向上させるとともに、本市の魅力やふるさと納税に関する情報を広く発信します。



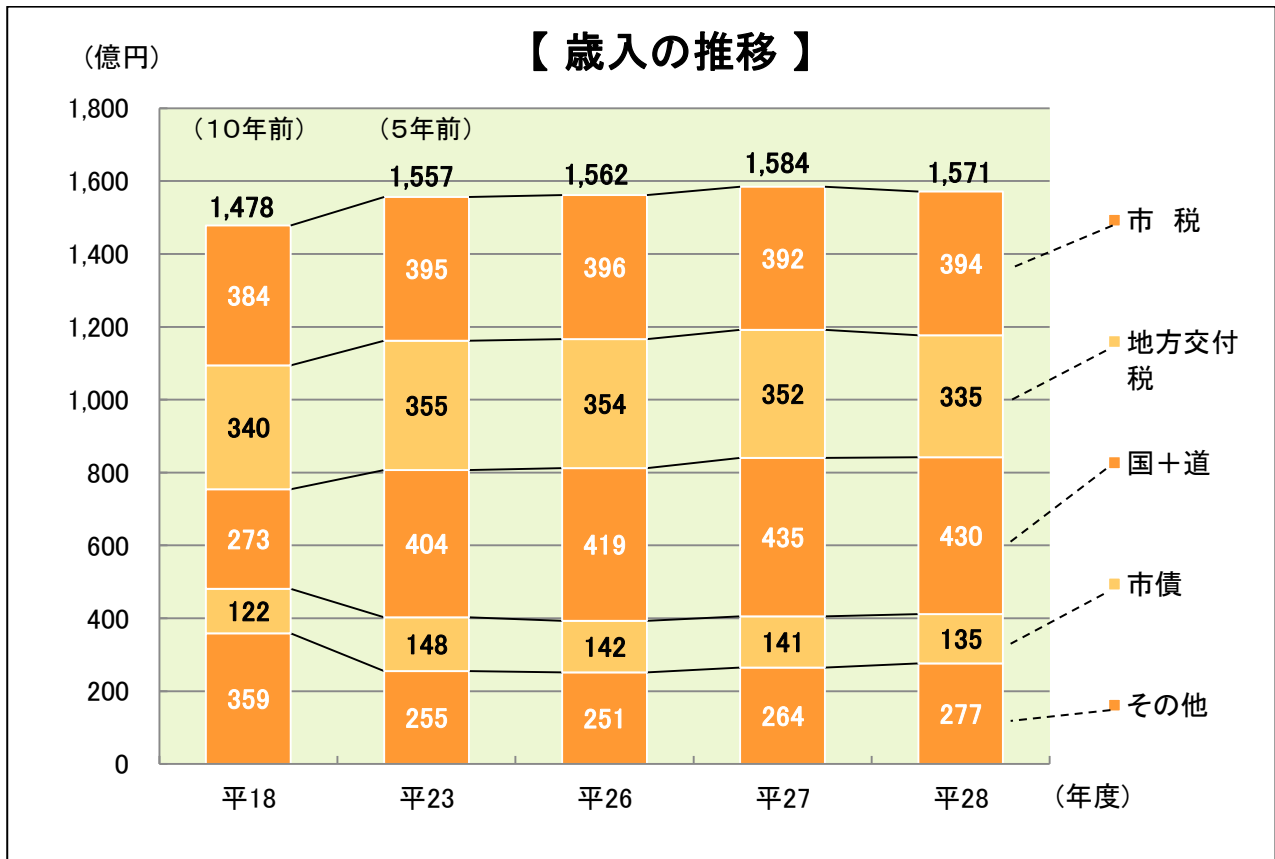
事業費		3,923万円
財源	国	—
	道	—
	市	3,923万円
	—	—

全国のみなさんから、ふるさと納税（寄附）をもらっているんだね。最近金額も増えてきているみたいだよ。



一般会計の歳入・歳出予算や市債残高の推移は？

○歳入予算の推移



市税は、税制改正や景気の動向に影響を受けやすいものですが、ここ数年は390億円台で推移しています。

地方交付税は、平成27年度まで概ね350億円台で推移していましたが、平成28年度は地方消費税交付金の伸びなどにより減少しています。

国庫支出金と道支出金の合計額は、制度改正などにより変動していますが、扶助費が年々増加することで国や道の負担分が増えています。

市債は、公共施設の建設などの財源として発行しており、将来の負担を増やさないように、抑制に努めています。

《用語のおさらい》

・市税

市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、事業所税など、市の収入となる税金です。

・地方交付税

所得税、法人税、酒税、消費税の一定割合と地方法人税の全額が市の財政力に応じて交付されます。

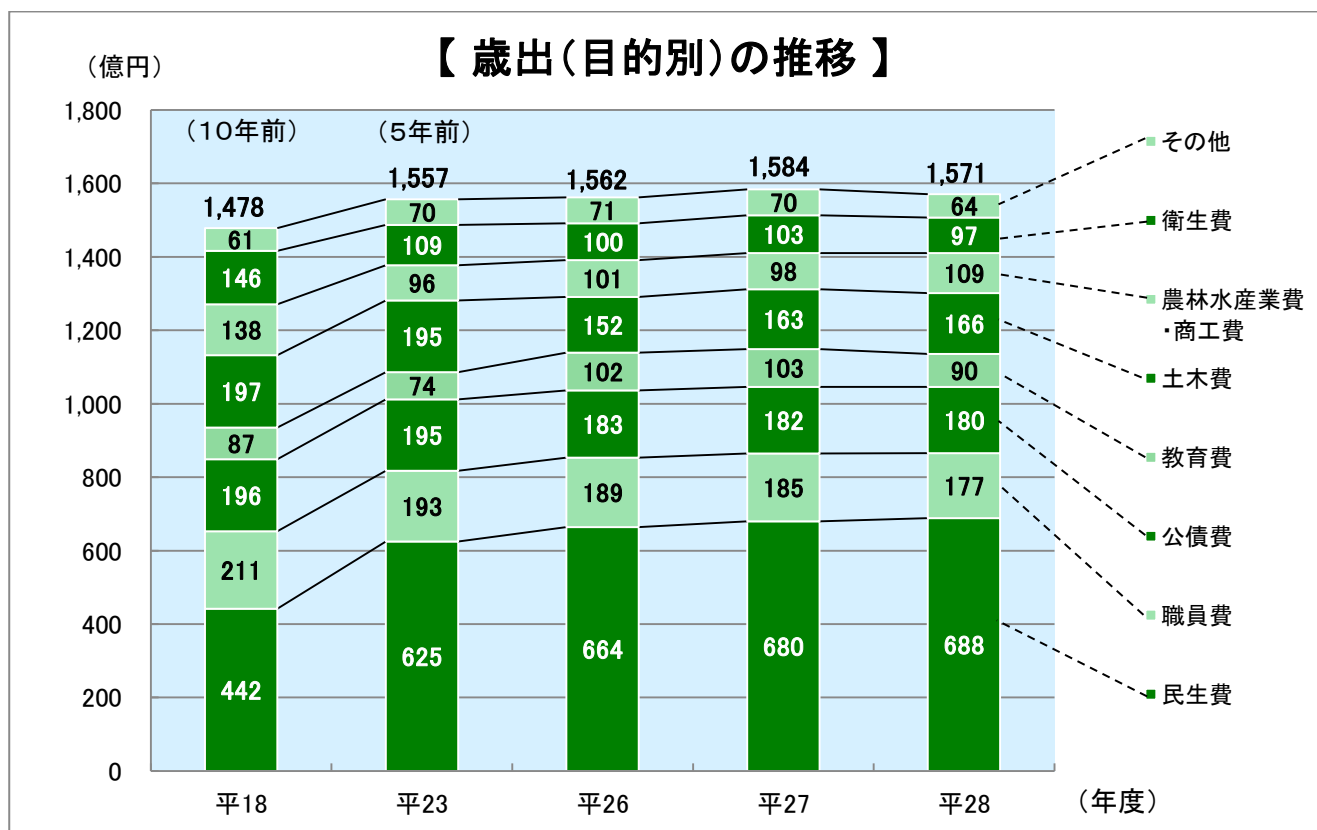
・国庫（道）支出金

個別の事業ごとに国（道）から交付される補助金などです。

・市債

市の借金で、公共施設の建設のために借り入れたものや、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債などがあります。

○歳出（目的別）予算の推移



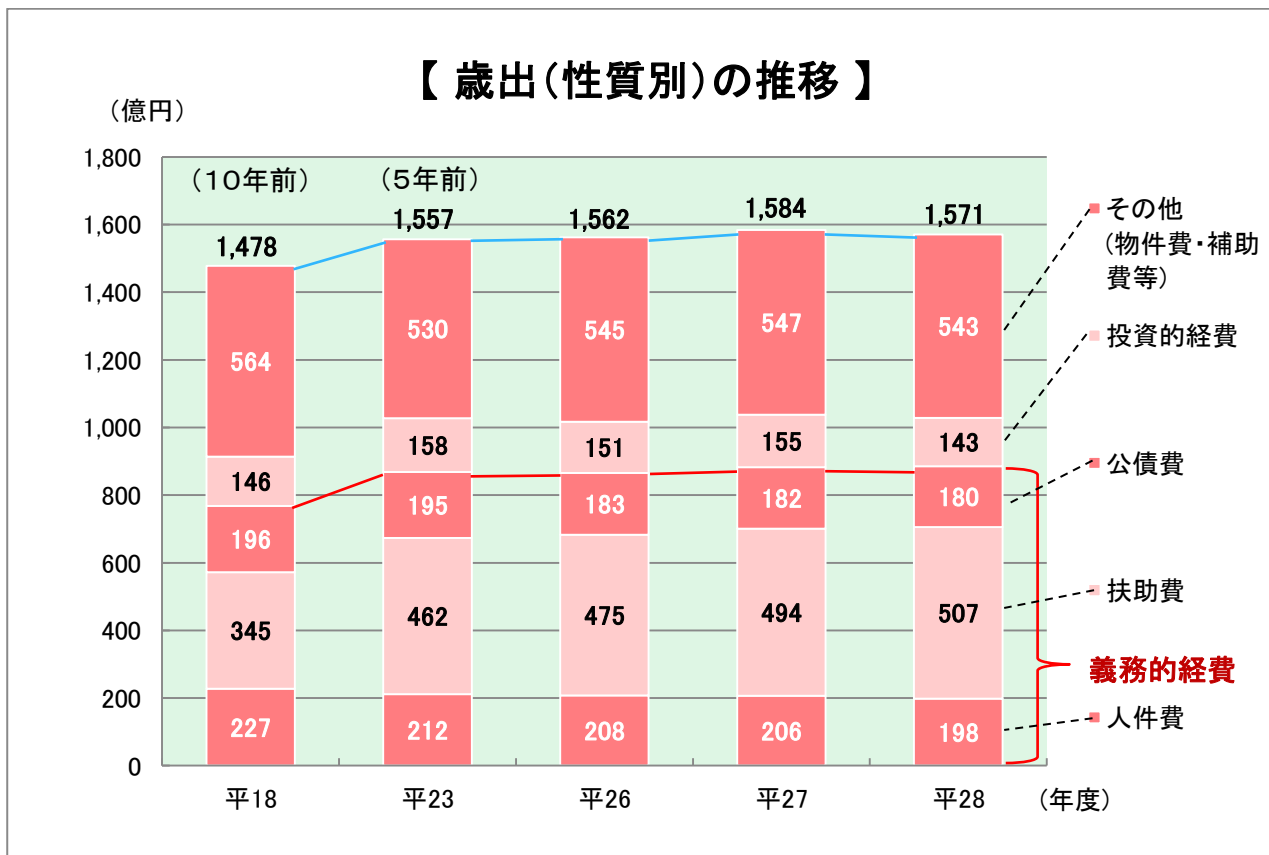
平成18年度と比べると民生費が増加しており、約56%増（246億円増）となっています。

一方、土木費では道路や北彩都地区の整備などの公共事業費が減少したことにより約16%減（31億円減）、公債費では市債の発行抑制などにより約8%減（16億円減）、職員費では職員の給料・手当や職員数の削減を進めたことから約16%減（34億円減）となっています。

《用語のおさらい》

- ・衛生費…保健所の運営や市民の健康管理、ごみ処理対策などに使います。
- ・農林水産業費・商工費…農林商工業の振興育成や支援、生産基盤整備、観光振興などに使います。
- ・土木費…道路や公園、空港、市営住宅の整備、除排雪などに使います。
- ・教育費…小中学校や図書館の運営、学校の整備、生涯学習活動などに使います。
- ・公債費…施設建設などのために借り入れた市債の返済などに使います。
- ・職員費…市職員の給料、退職手当などに使います。
- ・民生費…生活保護や児童福祉などの各種福祉事業や医療費助成に使います。

○歳出（性質別）予算の推移



歳出予算は、前ページのように民生費や土木費といった行政分野別（目的別）に分類するほかに、上記グラフのように、支出する経費を人件費、扶助費、公債費などの経済的な性質別に分類することもあります。

本市では、人件費や公債費は減少傾向にありますが、扶助費が年々増加しており、これらを合計した義務的経費の全予算に占める割合は増加しています。

＜用語解説＞

・投資的経費

道路、公園、学校など社会資本の整備を行うための経費です。

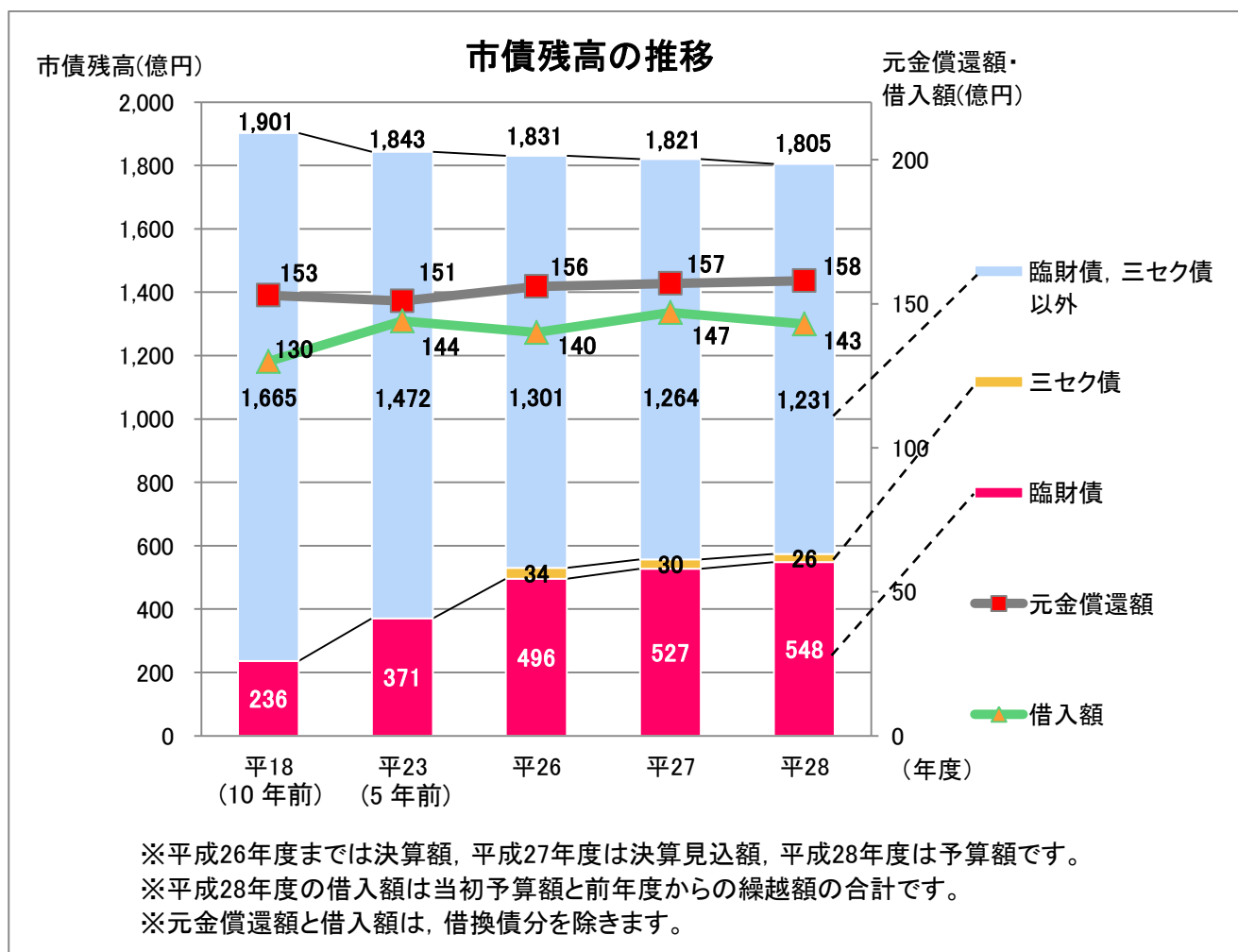
・扶助費

児童・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費です。

・義務的経費

支出が義務的で、任意に削減することが難しい経費です。この経費の比率が高くなればなるほど、市独自の事業などに対応することが困難になります。

○市債残高の推移



市債は、主に道路、公園、市営住宅、学校などを建設する際に借り入れますが、将来に負担を残すことのないように、発行額の抑制に努めることで、10年前の水準と比べ市債残高を着実に減少させてきました。

また、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨財債）の残高が増加していますが、この元利償還分は全額地方交付税の計算に算入され、市の財政運営に支障が出ないように国から措置されています。

＜用語解説＞

・臨時財政対策債（臨財債）

国は、地方公共団体（都道府県や市町村など）全体の収入・支出を見積もった地方財政計画を策定し、地方交付税など必要な財源を確保していますが、平成13年度からは財源不足分を国と地方で折半して補うことになり、地方交付税の一部を市債（借金）で借りることとなりました。これを「臨時財政対策債」といいます。

・第三セクター等改革推進債（三セク債）

地方公営企業、地方公社、第三セクターの廃止・解散等を行うことで、地方公共団体の財政の健全な運営につながると認められる場合に、議会の議決を経て発行することのできる地方債のこと。本市では平成25年度に旭川土地開発公社の解散に際し、発行しました。

消費税引き上げ分の使いみちは？

平成26年4月1日から消費税率が5%から8%に引き上げられ、このうち1.7%分は地方消費税交付金として旭川市の収入となります。そして、引き上げによる増収分は、子ども・子育てや医療、介護などの社会保障の充実や安定化のために使うことになっています。

平成28年度予算の地方消費税交付金は67億7,000万円ですが、社会保障財源のための増収分は27億8,040万円を見込んでおり、次の事業に活用する予定です。

	事業名	事業費	財 源		
			国・道など	市	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会 保 障 の 充 実	児童家庭相談事業費	2,042 万円	236 万円	1,806 万円	113 万円
	赤ちゃん訪問指導費	1,576 万円	1,164 万円	412 万円	412 万円
	特別支援保育事業補助金	8,827 万円	104 万円	8,723 万円	53 万円
	保育体制充実費	2 億 7,245 万円	2,430 万円	2 億 4,815 万円	810 万円
	私立保育所等一時預かり事業補助金	4,807 万円	2,985 万円	1,822 万円	1,822 万円
	私立認可保育所病後児保育事業費	677 万円	285 万円	392 万円	392 万円
	延長保育事業補助金	5,705 万円	2,072 万円	3,633 万円	3,633 万円
	子育て短期支援費	100 万円	58 万円	42 万円	42 万円
	子育て支援ナビゲーター活動費	418 万円	279 万円	139 万円	139 万円
	新規参入施設巡回支援等事業費	399 万円	219 万円	180 万円	180 万円
	子どものための教育・保育給付費	67 億 4,615 万円	35 億 8,155 万円	21 億 5,018 万円	2,049 万円
	市立保育所病後児保育事業費	576 万円	311 万円	265 万円	265 万円
	留守家庭児童会運営費	4 億 3,646 万円	2 億 3,134 万円	1 億 1,199 万円	1 億 1,199 万円
	留守家庭児童会施設補修費	71 万円	38 万円	33 万円	33 万円
	留守家庭児童会開設費	7,754 万円	3,882 万円	3,872 万円	3,872 万円
	市立保育所一時預かり事業費	501 万円	126 万円	69 万円	69 万円
	幼稚園等一時預かり事業補助金	7,452 万円	4,437 万円	3,015 万円	3,015 万円
	地域子育て支援拠点運営費	5,229 万円	3,486 万円	1,743 万円	1,743 万円
	ファミリーサポートセンター運営費	1,294 万円	803 万円	477 万円	477 万円
	幼稚園振興費	1,533 万円	147 万円	1,386 万円	74 万円
	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	13 億 8,456 万円	10 億 3,842 万円	3 億 4,614 万円	3 億 4,614 万円
	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険者支援分)	6 億 7,140 万円	5 億 355 万円	1 億 6,785 万円	1 億 207 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	10 億 6,904 万円	8 億 178 万円	2 億 6,726 万円	2 億 6,726 万円
	介護保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	1 億 57 万円	7,543 万円	2,514 万円	186 万円
	小 計	111 億 7,024 万円	64 億 6,269 万円	35 億 9,680 万円	10 億 2,125 万円

	事業名	事業費	財 源		
			国・道など	市	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会 保障 の 安 定 化	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分, 保険者支援分以外)	24 億 4,264 万円	1,111 万円	24 億 3,153 万円	5 億 7,652 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (保険料軽減分以外)	2 億 9,139 万円	—	2 億 1,112 万円	5,005 万円
	介護保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分以外)	47 億 8,196 万円	518 万円	47 億 7,678 万円	11 億 3,258 万円
	小 計	75 億 1,599 万円	1,629 万円	74 億 1,943 万円	17 億 5,915 万円
合 計		186 億 8,623 万円	64 億 7,898 万円	110 億 1,623 万円	27 億 8,040 万円

○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○ ☆ ○

予算の詳しい内容は、市のホームページ(<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>)でも見るすることができます。

旭川市
ASAHIKAWA CITY

English | 簡体字 | 繁体字 | 한국어 | русский язык | 配色 黒 白 黄 | 文字 標準 + 拡大 | サイト内検索

暮らし | イベント | 観光 | 事業者向け | **市政情報**

ホーム > 市政情報

ここをクリックしてね。

よく利用されるページ

- 旭川市職員採用情報 (消防)
- 旭川市職員採用情報

新着情報

- あさひばし 平成28年4月号 (4月15日)
- 学校給食調理員を募集します (4月13日)

過去の新着情報一覧 >

ここを見てね。

旭川市について

- 旭川市の概要
- 統計 (人口・観光客等)
- 姉妹都市・友好都市
- 旭川市の表彰
- 旭川ふるさと会

広報・報道・広聴活動

- こうほう旭川市民「あさひばし」
- 広報番組 (テレビ・ラジオ)
- ホームページ・ソーシャルメディア

財政

- 予算と主な事業
- 決算の概要
- 財政